

## 専門試験（生活指導員）

[例題1] 公的機能とガバナンスに関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 行政におけるガバナンスという概念は、民間セクターや NGO などとの連携や協働をせず、政府のみが公共政策を進める主体となることを指している。
2. PFI は、公平な行政サービスを提供する必要がある分野について、国や地方自治体が民間事業を買い上げ、政府部門だけで当該事業を行う制度である。
3. 民営化は、国営企業等を民間企業へ転換することを指し、第二次世界大戦後、日本でそれが行われたのは郵便事業が唯一の例である。
4. 現在日本で推進されている「自治体 DX」では、「自治体の情報システムの標準化・共通化」が取り組まれている。
5. 日本の第三セクターは、官民共同出資の法人であり、その業務分野は上水道事業に限られている。

正答 4

[例題2] 障害児の支援に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 障害児の支援においては、障害の特性による二次障害を予防する観点も重要であることを念頭に置いて支援を提供するとともに、エンパワメントを前提とした支援をすることが重要である。
2. 障害のある乳幼児の支援に当たっては、アタッチメント（愛着）の形成よりも家族への支援が特に重要である。
3. 障害児支援利用援助とは、保育所等に通う障害児又は児童福祉施設等に入所する障害児について、当該施設を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援その他の便宜を供与することをいう。
4. 障害児入所給付費及び障害児通所給付費の支給はともに市町村（特別区を含む。）の業務であると児童福祉法に規定されている。
5. 障害児入所施設は、近年、地域における障害児支援の中核的役割を担うことが明確化され、また、福祉型、医療型に分かれていた類型が一元化されて障害種別にかかわらず障害児を支援できるようになった。

正答 1